



鉄道で行く千葉



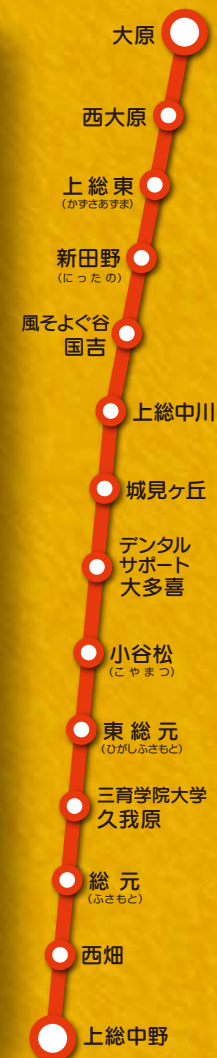
第21回

いすみ鉄道

Isumi Railway



いすみ鉄道線に観光急行列車として2011年春から登場したキハ52型車両。
(城見ヶ丘駅～上総中川駅間)



Isumi Railway

黄色のムーミン列車は、
緑の自然を抜け、歴史を今に
伝える城下町をのんびり走る。

「ようこそ、いすみ鉄道へ」と手書きされた看板ゲートをくぐれば、初夏を思わせるさわやかな風が頬にやさしい、のどかなホームが迎えてくれます。ここは、JR外房線と接続するいすみ鉄道大原駅。いすみ鉄道線は、房総半島の内陸を走りながら上総中野駅までの26.8キロメートルを行く単線非電化路線です。JR木原線を引き継ぎ、「いすみ鉄道」として開業したのは1988年。廃線の危機に見舞われながらも、生活の足として存続を願う地域の人々やいすみ鉄道ファンの声援を受けて、経営安定化への果敢な挑戦を続けています。2009年から運行されている黄色のムーミン列車は、いすみ鉄道の顔として今や多くの人々に親しまれ、風薫る田園を走るローカル線の人気を支えています。

現在活躍中のいすみ鉄道線の車両



キハ52型

キハ52型ディーゼルカーは昭和30年代に登場した国鉄型車両です。いすみ鉄道線を走っている同型車両は、昭和40年に製造され、長年にわたってJR西日本の大糸線で活躍してきた車両です。平成22年12月にJR西日本から譲り受け、車体をクリーム色と朱色に塗装変更し、平成23年4月29日から「観光急行列車」として営業運転を開始しました。



いすみ200型

いすみ鉄道が昭和63年の開業時に「いすみ100型」として導入したディーゼルカーです。後に座席をセミクロスシートからロングシートに改め「いすみ200型」として生まれ変わりました。平成21年10月から、車両にムーミンのキャラクターをあしらった「ムーミン列車」として話題になり、現在は6車両が活躍し、子供から大人まで多くの愛好家に親しまれています。



history

◆いすみ鉄道線の歴史

- ◎1930年(昭和5年)4月1日
木原線として、大原駅～大多喜駅間(15.9km)開業。(上総東駅・国吉駅・上総中川駅開業)
- ◎1933年(昭和8年)8月25日
大多喜駅～総元駅間(6.4km)開業。
- ◎1934年(昭和9年)8月26日
総元駅～上総中野駅間(4.6km)開業。
全線(26.9km)開通。
- ◎1937年(昭和12年)2月1日
東総元駅・西畑駅開業。
- ◎1960年(昭和35年)6月20日
西大原駅・新田野駅・小谷松駅・久我原駅開業。
- ◎1987年(昭和62年)4月1日
国鉄民営化によりJR木原線として承継。
- ◎1988年(昭和63年)3月24日
JR木原線を引き継ぎ、いすみ鉄道いすみ線開業。
大原駅～西大原駅間を1.8kmから1.7kmに変更、
これにより全線は26.9kmから26.8kmとなる。
- ◎2008年(平成20年)8月9日
城見ヶ丘駅開業。
- ◎2009年(平成21年)10月1日
ムーミン列車の運行を開始。

★オリジナル商品



●里山やさいと
チキンのカレー

なつかしい里山が残るいすみ地域の畑で育った野菜がゴロゴロ入った贅沢なカレー。野菜の甘さとチキンの旨味が解け合っ
てレトルトを超えた味わいです。
たっぷり2.5人分 ¥1,000(税込)



●キハ52型 記念乗車券

5月2日は「キハ52の日」と決まり、それを記念して平成23年5月2日に台紙付きの記念乗車券が初めて発売されました。見逃せないプレミア切符です。
¥520(税込)

※いすみ鉄道オリジナル商品は、大原駅・風そよぐ谷国吉駅・デンタルサポート大多喜駅にて購入できます。

桜と菜の花が同時に咲く春真っ盛りの路線を走るいすみ200型車両。
(西畑駅～総元駅間) 2011.4.12撮影

いすみ鉄道線に乗って。

JR外房線大原駅で降りるたくさんの高校生たちと別れて、さあ、いすみ鉄道線のホームへ。やってきたムーミン列車の車内には、キャラクターの人形が飾られていて、ムーミン谷の鉄道に乗った気分。各駅停車で駅を過ぎるたびに、初夏の柔らかい緑の色が深くなり、田植えを終えた水田の苗の成長が見てとれます。房総内陸は自然と伝統が解け合う見どころがいっぱい。各駅ごとに周辺を訪ねてみたい路線です。



西大原の駅舎を過ぎ、田園風景を楽しんでいると、右側に見える沼のほとりにムーミンの仲間のスナフキンやリトルミイ、ニョロニョロの人形がたたずんでいました。

© Moomin Characters™



いすみ鉄道線で発見したお手軽グルメ&お土産！

大原駅

駅舎内売店

(大原駅舎内改札前売店)



●い鉄揚げ 1袋 ¥350(税込)

花びらのかたちをした愛らしいぬれせんべいは、食べやすい一口サイズ。定番のプレーン味のほか、カレー味、揚げかりんとうなど3種類。3袋で1,000円とお買い得なので、3種類まとめて購入してみたいいかがでしょうか。

デンタルサポート大多喜駅

御食事処 与作

(デンタルサポート大多喜駅徒歩15分)

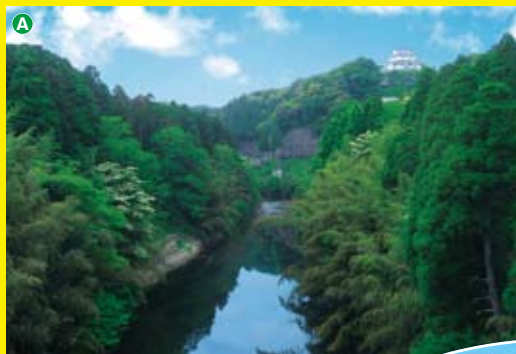


●竹の子定食 ¥1,300(税込)

大多喜城下にある夷隅町営の食堂。4月初旬から5月までは地元の山で採れた竹の子料理が一番のおすすめ。小付け、煮物、みそ汁、炊き込みご飯、お新香のすべてが竹の子ずくし。デザートはわらび餅も美味。

車窓からの風景

スペシャルビューポイント



夷隅川と大多喜城！

いすみ鉄道線は、房総半島南東部を流れる夷隅川に沿うように走っています。デンタルサポート大多喜駅を過ぎて間もない右車窓から、清い水辺をたたえる夷隅川と、小高い山の頂上、県指定史跡の本丸跡に再現された大多喜城が見えます。



平成3年に駅舎を建て替えた風そよぐ谷国吉駅は、駅名標もJR東日本と同じデザインに交換。緑に囲まれたホームでは、ムーミン像が出迎えてくれます。



夷隅川流域は古くから水田が多く、豊かな水源を利用した農耕が盛んに行われてきました。上総中川駅手前では、田植えが終わった田んぼで戯れる白鷺たちに出会いました。



上総中川駅からの長い直線コースは、新緑の木々が線路にかぶるような狭い切り通しの中を走ります。草の香りが車内にも感じられます。



16世紀前半に武田氏が入城したとも伝わる大多喜城。城見ヶ丘駅を出てすぐ左前方を眺めていると、優美な天守閣に目を奪われました。



デンタルサポート大多喜駅の先には、地域医療を担う大多喜病院があります。併設するデイケアセンターでは温泉浴が楽しめます。



三育学院大学久我原駅と総元駅間の鉄橋を渡るとき、橋の欄干から釣り糸を垂れているムーミン像を見つけ、乗客たちもつい笑顔に。



西畑駅でお年寄りが下車して行くのを見送り、ふと駅前を見るとオレンジの屋根が青空に映える西畑小学校が目前にありました。



いすみ線と小湊鉄道線が共用する上総中野駅に到着。竹を斜めに切った形の建物はトイレで、この駅の象徴的オブジェでもあります。

いすみ鉄道線で行く、お楽しみスポット! 家族で出かけよう。



**沿線を
そぞろ歩き**

いすみ鉄道線は大原駅から上総中野駅まで14駅。房総半島の温暖な気候と、田園や川、溪流遊びなど四季を通じて自然散策が楽しめます。由緒ある歴史探訪も兼ねて、ローカル線の旅をしてみませんか。

ムーミンショップ VALLEY WINDS

いすみ鉄道がムーミン列車の運転を開始したことに伴い、風そよぐ谷国吉駅構内に日本で初めてという駅中ムーミンショップ[VALLEY WINDS]をオープンさせました。ムーミンのキャラクターに親しみを持つ世代は幅広く、700種類もあるというムーミン関連の商品を目当てにゴールデンウィークや夏休みは家族連れで大にぎわい。キーホルダーなど、いすみ鉄道とムーミンキャラクターのコラボ商品もマニアには嬉しいここのオリジナルグッズです。駅構内に住みついている黒ネこちゃんも出迎えてくれるメルヘンいっぱいのファンシーショップです。



© Moomin Characters™

店内には、可愛いムーミンの関連グッズが所狭しと並べられています。

- 営業時間／午前10時～午後4時
- 休業日／年中無休
- 交通／「風そよぐ谷国吉駅」構内
- 駐車場／駅前に無料駐車場あり
- 問い合わせ／0470-82-2161
- 住所／〒298-0123 いすみ市荻谷537-2
- 公式サイト(<http://www.isumirail.co.jp/valleywinds/index.html>)

大多喜城(県立中央博物館大多喜城分館)

千葉県指定史跡の上総大多喜城本丸跡に昭和50年に建築された天守閣づくり(3層4階の鉄筋コンクリート造)の歴史博物館。「房総の城と城下町」をテーマにした城郭や武士に関する資料の展示のほか、城下町の人々の暮らしを知る商工業用具や調度品、大多喜城と城下町の模型の展示に合わせ、周辺文化財を写真パネルで紹介しています。また、古文書講座等の開催や甲冑の試着体験を行うなど、「見る・聴く・触れる」を体感できる博物館です。



1975年(昭和50年)に建てられた天守閣づくりの博物館



紙本著色本多忠勝像



紺糸威仏二枚胴具足

- 開館時間／午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- 休館日／毎週月曜日
(※ただし、月曜日が祝日の場合は翌日が休館日)
(年末年始、その他臨時休館あり)
- 入館料／一般200円 高校・大学生100円
中学生以下・65歳以上無料
※障がい者手帳をお持ちの方は本人と介助者1人は無料
- 交通／「デンタルサポート大多喜駅」下車徒歩約15分
- 駐車場／あり(町営無料駐車場 徒歩約3分)
- 問い合わせ／0470-82-3007
- 住所／〒298-0216 夷隅郡大多喜町大多喜481
- 公式サイト(<http://www.chiba-muse.or.jp/SONAN/>)

駅前発見! 探してみよう!

デンタルサポート大多喜駅 ホームの本多忠勝像!

1590年(天正18)に北条氏が豊臣秀吉に滅ぼされ、徳川家康が江戸城に入ると、小田木(大多喜)城を家来の本田忠勝に与え安房の里見氏の勢力を抑えようとした。その本田忠勝像が駅のホームに。発砲スチロール製ですが正式な入魂式も行った像は、受験や強運祈願にご利益があると話題になり、いすみ鉄道線名物の願掛け像として知られています。



調べてみよう! いすみ鉄道線クイズ?

いすみ鉄道線走るキハ52型の
日を5月2日と決め、発売され
た記念乗車券の値段は?

1. 520円(税込)
2. 5,200円(税込)
3. 52円(税込)

※正解は次号紙面で!

※前回のクイズの正解、小湊鐵道
で人気の特別列車の名称は?
「3」懐石料理列車でした。

写真提供・撮影協力／いすみ鉄道株式会社 御食事処 与作 千葉県立中央博物館大多喜城分館

2011.6(次回発行)／2011年7月25日)